

「組合員・地域に愛され、親しまれるJAへ」～新たな未来の創造～

みらい



10
2023

JA鹿児島みらい 広報誌No.37



あぐりスクールで調理体験(P7)

10月号もくじ

- | | | | |
|-----|-----------|-----|------------------|
| P2 | みらいを繋ぐ | P14 | 読者からのおたより |
| P3 | トピックス | P15 | 国消国産月間 |
| P7 | 食農教育 | P15 | 直売所「ごしょらん」モニター募集 |
| P8 | 女性部通信 | P16 | アートの広場・SDGs |
| P10 | 支店企画 | | |
| P11 | 旬を食べよう | | |
| P11 | JADDO優待店舗 | | |
| P12 | 家庭菜園 | | |
| P12 | 不動産情報 | | |
| P13 | イベント案内 他 | | |

新しい夢 どんどん
育てよう明日を
JAグループ鹿児島



JA鹿児島みらい



みらいを繋ぐ
園芸

吉野支店管内・軟弱野菜生産部会(通称・よしの優う良)

仮屋 幸孝さん(58歳)

就農して27年。仮屋さんはハウス(12棟・30a)で安心・安全な野菜を消費者に届けたいと常に新しいことに挑戦しながら、ハウレンソウ・ミズナ・シュンギクの3本柱で軟弱野菜を作っています。

昔は吉野町と言えば軟弱野菜作りが盛んな地域でしたが、現在は宅地化が進み山や畑が少なくなり、かつてハウスが立ち並んでいた風景も様変わりしてきました。

仮屋さんは代々続く軟弱野菜作りの後継者として1996年に就農し、農業生産管理システム「秋彩」を活用したスマート農業を取り入れ、様々なデータを用いた野菜作りを行っています。

ハウス内の極端な温度上昇を防いで作物のストレスを減らし生育促進に効果のある太陽光遮光剤「Q3ホワイト」の散布や、高機能遮熱ネット「青天張」を導入するなど、夏場の軟弱野菜の安定出荷と作業環境改善に努めています。

2023年5月から軟弱野菜では初めての取り組みとなった土壌改良剤「糖含有珪藻土」による土壌還元消毒現地実証試験を現在6棟のハウスで実施しています。線虫や病原菌の消毒効果などのデータを取りながら、ミズナや念願だった夏場のハウレンソウ栽培に挑戦し、地元の消費者に美味しいものを届けていきます。

軟弱野菜作りに情熱を注ぐ仮屋さんは「農業は定年がないので日々修行！年々環境が変わる中で状況に応じた栽培をしないと良い野菜は出来ない。新しいことへの挑戦や失敗は全て自己責任。リスクはありますが誰かが最初にやらないと次に進めない。様々なデータを取りながら、課題をひとつずつクリアして若い世代に引き継いでいきたい」と話していました。



女性部家の光大会

女性部は9月6日、鹿児島市都市農業センターで2023年度家の光大会を開き、部員や関係者99人が参加し、生活文化活動の理解を深めました。

同大会では、吉田南支部の肥後純子支部長が家の光9月号「助け合いの輪を広げるために」を朗読したあと、講演へと移りました。鹿児島県家の光講師の山崎真美氏が「幸せに導く、終活の大切なこと」をテーマに講演を行い、財産とモノとの区別や記念品整理(自分のもの、家のもの)のコツについて話しました。

最後に自宅でも気軽にできる体操を小野支部の末廣まり子さんが指導し、結成5周年記念に作ったマフラータオルを使い参加者全員で体を動かし、部員との交流を図りながら楽しい時間を過ごしました。



鹿児島県畜産共進会の代表牛決定

9月12日、秋晴れの中、鹿児島中央家畜市場で秋季畜産共進会が開かれ、第1部若雌(27頭)と第2部若雌(12頭)の計39頭が出品されました。

会場では、関係者が月齢に応じた発育や体形、資質などを審査し、最優秀賞1席に第1部若雌で千電裕樹さん(38歳)の「まなか号」が選ばれ、最優秀賞2席に大久電星さん(30歳)の「はしま03559号」が選ばれました。

今回の共進会で選ばれた1部2部若雌・3部父系群のベスト選抜6頭が9月30日に開催される県共進会に出品されます。

当JAからは、1部若雌に千電裕樹さんの「まなか号」大久電星さんの「はしま03559号」、3部父系群に福山勇也さんの「しげこ815号」が中央地区の代表として出場します。



千電さん



福山さん



大久さん

畜産農家の

あるある



青年部畜産支部
ちがま ゆうき
千電 裕樹 支部長

畜産品評会や共進会は牛の優劣を競う大会で、春と秋に地区や市・県大会があり、和牛のオリンピックとも言われる全国和牛能力共進会(全共)が4年に1回あります。全共は記憶にも新しいと思いますが昨年鹿児島で開催されました。

様々な大会が開かれるときに農家の方が必ず持っている必須アイテムが、写真にあるバケツとタオル・金櫛・ブラシです。また、牛などの大型動物などにまわりつく吸血性のハエ「サシバエ」から牛を守るために欠かせないのが殺虫スプレー「キンチョール」などです。刺されるとチクツとして強い痛痒さに襲われるため、牛に大きなストレスを与えないように農家の人は常にポケットや長靴の中に入れてあります。



青年部畜産支部勉強会

8月23日、鹿児島中央畜連で勉強会を開き、部員や肉用牛振興会、鹿児島中央畜産農業協同組合連合会、鹿児島市、J A関係者合わせて17人が参加しました。

勉強会では「子牛商品性向上と繁殖性向上のための牛の見方・立たせ方」をテーマに秋の共進会はもちろん最終目標である2027年の全国和牛能力共進会への出品を目指しています。

今回は、同J Aの吉田南支店管内で生産され第11回全国和牛能力共進会で種牛の部1区(若雌)で優等賞1席となった「金華勝」の産子4頭を集め、父系群での出品を目的に供試牛の測尺や牛の見方や立たせ方、き甲や肋骨、尾根部など同中央畜連の山田幸栄参事が実習を交えて指導しました。

千竈裕樹支部長は「脂質や給水の制限など出された課題を改善して秋から始める共進会に繋がっていききたい」と話していました。



アグリタウン小山田で若手農家交流会

8月29日、アグリタウン小山田で軟弱野菜生産部会「通称・よしの優ラ良」の若手農家8人がほ場視察や集荷施設を訪れ、一里原園芸組合の生産農家と交流を図りました。

よしの優ラ良は鹿児島市吉野・吉田地区で軟弱野菜を中心に安心安全な野菜を栽培しています。

今回、若手農家の栽培技術向上と鹿児島島の軟弱野菜を盛り上げることを目的として「よしの優ラ良」が企画し、視察および交流会を初めて実施しました。

会員は、有村伊智博組合長から作付け体系や栽培管理、雇用体制、鮮度を保つための完全コールドチェーン化、ASIA GAP取得など、消費者を裏切らないこだわりの野菜について説明を受けたあと、集荷施設や生産農家のハウスを巡回しました。

「よしの優ラ良」の林大史副部長は「若手とベテラン農家の交流会が実現してよかった。一里原園芸組合の栽培方法や水管理など勉強になった。今後も県内外の視察研修を実施しながら美味しい野菜作りに繋がりたい」と話しました。



野菜の日(8月31日)にラジオでPR

8月31日、一里原園芸組合は「野菜の日」をPRするためにエフエム鹿児島島の「ミューハブファン」に出演しました。

同園芸組合は、アグリタウン小山田で6戸の生産農家が平和リース球場(鹿児島県立鴨池野球場)5個分の硬質プラスチックスハウス(278棟で軟弱野菜であるミズナやコマツナ、ホウレンソウ、シンギク、チンゲンサイを栽培しています。

スタジオでは、生産農家の茶園拓人さん(29歳)と長谷謙佑宮農指導員がチンゲンサイやミズナ・コマツナの3品目を持ち込み、リスナーに軟弱野菜の魅力や手軽に食べられるレシピを紹介しました。

また、学校給食の食材として使用されていることや2021年11月にASIA GAPを取得し、今まで以上に食の安心・安全に自信をもって国内外の消費者に美味しい軟弱野菜を届けていることをリスナーに伝え、野菜の日をPRしました。



桜島ブランド総合販売促進対策会議

8月10日、桜島支店で2023年度桜島ブランド総合販売促進対策協議会が開かれ、桜島柑橘ハウス振興会や枇杷振興会、鹿児島市、さくらま旬彩館、JA関係者合わせて9人が参加しました。

同協議会は、桜島の特産品(桜島小みかん・桜島大根・ビワ・デコポン・せとか・野菜の銘柄確立を目的に市場調査やイベント等を行い、産地直販体制の強化に取り組んでいます。

2023年産の桜島小みかんは、テレビラジオCMやSNSなど各種媒体を活用し直販体制の強化に努めるとともに、22年産の反省を踏まえ、摘果作業や作柄調査等で着果状況や着色、果実肥大など園地の状況を把握し、良品質の果実栽培と数量把握を目指します。

また、桜島大根は、商工会と連携したイベントでのPR販売や加工品のPRに努め、デコポンやせとかについては、光センサーを活用した有利販売と良品質な商品PRに取り組むことを決めました。今回、役員改選もあり、白川隆会長が再任しました。



桜島小みかんほ場で基礎講習会開催

8月24日、桜島柑橘ハウス振興会は、桜島武町の桜島小みかんの園地で果樹基礎技術講習会を開き、会員と関係者合わせて17人が参加しました。

2023年度は、良品質の果実栽培を目的に栽培技術の向上を図り、鹿児島の特産品である桜島小みかんの安定出荷を目指しています。

桜島武町にある園地では、長元宮農指導員と鹿児島地域振興局の平山慶幸技術専門員が、土づくりや保肥力を上げるための堆肥施用等について説明し「果実は葉がつくる。樹は土が作る。土は人が手を入れて良い果実作りに繋げてほしい」と伝えました。

白川隆会長は「在来種から紅さくらに改植されているので、昔ながらの管理作業ではなく新たな栽培方法も取り入れ、出荷量の確保を図りたい」と話していました。



桜島大根定期総会

8月17日、桜島柑橘選果場で桜島大根定期総会が開かれ、会員と関係者合わせて18人が参加しました。

総会では、2023年度の事業計画として、桜島大根のほ場巡回やイベント等での販促を強化し、葉付き大根(一本売り)やカット販売、加工品のPR販売など生産農家が対面販売を行い、桜島産の桜島大根の魅力を伝え消費拡大を図ることを決めました。

また、21年度から加工用としても出荷しており、23年度は株式会社トリゴへ出荷量10tを計画しています。

猪飼修部会長は「桜島の大地で育った本場の桜島大根を色々な料理で鹿児島県民や市民にも味わってもらいたい。そのために美味しい物を作って届けます」と話していました。



産地づくり10年ビジョン実践委員会

8月29日、産地づくり10年ビジョン実践委員会が本部で開かれ、生産者代表や地域振興局、鹿児島市、関係者ら計30人が参加しました。

同委員会は、21年に地域農業の活性化と農家所得の向上を目的に軟弱野菜やカボチャ、桜島大根、桜島果樹、直売所、生産牛等の10年後を見据えた営農ビジョンを策定し、強い農業の仕組みづくりを進めています。

会では、村山眞一郎委員長(JA組合長のあいさつ)のあと、営農指導員が22年度の実践状況の報告と23年度の計画と進捗管理、重点実施事項5項目(産地・担い手育成、経営・事業支援、安心安全)について説明しました。

今後は、30年度の目標達成に向け重点施策及び取組計画を共有しながら営農・経営指導強化を図ります。



農産物直売所「こしよらん」でお盆フェア賑わう

8月10日から13日の4日間、農産物直売所「こしよらん」で、お盆フェアが開かれ、新鮮な夏野菜や盆花を買い求める来店者で連日賑わいました。



店内では、早朝から生産農家がスイカやカボチャ、冬瓜、ミガシキ、トイモガラなどお盆料理に欠かせない野菜を次々と搬入し「朝採りした新鮮な野菜なので、いっぱい食べてもらいたい」と汗をにじませながら作業をしていました。

屋外では、盆花ブースが設けられ、オープン前から多くの来店者が訪れ、ホオズキやコシヨウ花、オミナエシなどを両手いっぱい抱える姿も見られました。



小山田ふれあい館栽培講習会



9月1日、小山田支店でふれあい館の栽培講習会が開かれ、地元のプロ農家21人が参加し、野菜栽培について学びました。

同講習会では「安心安全な野菜作り」をテーマに長谷宮農指導員が土づくりやマルチの種類、効果のほか病害虫対策、肥料の上手な使い方について説明しました。

また、苗植えや種蒔き時のワンポイントアドバイスのほか、タマネギやハクサイ、ブロッコリー等の品種の特徴や管理作業を伝えました。

参加者は「色々な品種の秋野菜を作って消費者に届けたい」と話していました。



10月に開催される「かごしま国体」に向けて試作会

■平川まちづくり協議会 郷土菓子で応援

8月20日、坂之上支店管内の平川まちづくり協議会は試作会を開き、平川地区の子どもや地域住民ら20人が参加しました。

当JAの組合員も多く参加している同協議会では、平川町で開催されるウインドサーフィンやヨットなどセーリング競技の参加選手に郷土菓子のふくれ菓子とさつまいもを使った芋スティック、茶節の3品を振る舞います。今回は、30人分の試作品を作り、競技会場の平川ヨットハウスに届け、振る舞い方法や試作品を試食し、味付けや当日の流れを確認しました。



試作会に参加した坂元琉華さん12歳と上村並来愛さん13歳は「鹿児島の食材を使った振る舞い料理を食べて競技を頑張ってほしい」と笑顔で話していました。

国体では、150人分を作り参加選手に振舞います。

■女性部 黒豚とん汁で応援

8月23日、女性部は谷山東部生活改善センターで10月に開催される「かごしま国体」で振る舞う「黒豚とん汁」の試作会を行い、部員と関係者ら17人が50食分を作りました。

同女性部は、鹿児島の食を通して出場選手を応援したいと特産品の黒豚や地元野菜をふんだんに使い手作り味噌で仕上げる「黒豚とん汁」をボウリング選手や監督らへ250食分振る舞います。試食会では、とん汁の他に女性部が持ち寄った、いこもちやみかんゼリー、漬物も鹿児島市役所国体総務課の職員と一緒に味わいました。



第2回アグリスクール

8月26日、谷山東部支店と生活改善センターでアグリスクールを開き、11家族と女性部谷山東部支部、JA職員ら計46人が参加して生産農家の迫智子さんの話や親子別のカリキュラム(子どもたちは調理体験・保護者は資産運用や野菜作りの基礎セミナー)を受けました。昼食では、子どもたちが作った和風カレーライスや二層のムース、子どもビールのほか粉ドレッシングを作りシャカシャカサラダを味わいました。

午後からは工作で、フェルトを使ったネームプレートを作り、夏休み最後の土曜日を楽しみました。



座学



カリキュラムの時間割表

国消国産



吉野町で軟弱野菜生産部会(よしの優う良)の迫智子さん(44歳)がラディッシュの種まきから収穫、保存方法、簡単レシピについて説明。家庭でも楽しめる栽培キットをプレゼント

調理体験・セミナー



子ども編(調理体験)と保護者(資産運用・園芸)が別々のカリキュラム
子どもたちは生活改善センターで、女性部員やJA職員と一緒に料理作りを体験

ランチタイム



子どもたちが作った和風カレーライスや二層のムース、子どもビール、粉ドレッシングを使ったシャカシャカサラダを堪能

工作



フェルトを使ったネームプレート作りに挑戦

調理体験



ランチタイム



工作



お達者クラブと園児が 2年ぶりにちやぐりんぐ楽しむ

8月2日、坂之上支店で2年ぶりに「ちやぐりんぐ」が開かれ、坂之上お達者クラブのメンバーとペコちゃん保育園坂之上の園児、女性部坂之上支部の部員合わせて41人が参加しました。

今回は、女性部員の佐々木ミノエさん(79歳)と夫の佐々木剛さん(83歳)がボランティアとして参加し、アコーディオンを弾きながら歌や紙芝居を読み聞かせました。また、メンバーと園児が体操やミニゲームを楽しみ笑顔が溢れていました。

園児達がこの日のために3ヶ月猛練習した和太鼓が披露され、太鼓の音と元気な声が響き渡っていました。最後に手作りの花もプレゼントされ笑顔いっぱいでした。

第4回リーダー研修会

女性部は7月26日、本部で第4回リーダー研修会を開き、15支部の3役と関係者の計40人が参加しました。

緒方由美子部長のあいさつのあと、協同組合の成り立ちや組合員加入の意義・メリット、JADDOカードの名寄せ登録の説明が行われました。また、スマートフォンへのJADDO会員専用ページの登録や利用履歴照会の仕方が説明され、「貯まったポイントが確認できて便利」と好評でした。

その後の押し花キーホルダー作りでは、部員が好みの押し花を選んでオリジナルのキーホルダー作りを楽しみました。参加者は「可愛いキーホルダーができました。何個でも作りたい」と嬉しそうでした。



小野支部 昔ながらのトコロテン作りに挑戦

7月31日、馬場園昭子さん(79歳)の自宅で、部員4人がトコロテン作りに挑戦しました。

同支部は、馬場園さんから「元気なときにこれまで受け継がれてきた作り方を他の人たちに伝えたい」という思いを聞き、2月には昔から受け継がれてきたコンニャク作りの知識や技術を学び、支部間交流で他の支部へも伝承しています。

今回は、天草てんぐさを使った昔ながらの本格的なトコロテン作りに挑戦しました。馬場園さんから指導を受けながら天草を鍋に入れ、吹きこぼれないようにトロトロになるまで煮たあと紅花甘酢を加え、煮汁を型に流し固めました。

川田原光美支部長は「突き棒で突く前のトコロテンが懐かしい。今日習ったことを支部間交流で伝えたい」と笑顔で話していました。

また、天草を煮ている間、馬場園さんに教わりながら特製猪肉コロッケも作りました。食材も時間も無駄にしない馬場園さんからたくさんのことを学びました。



桜島支部 グラウンドゴルフ大会・お楽しみ抽選会開催

7月28日、高齢者福祉センターでグラウンドゴルフ大会とお楽しみ抽選会を行い、8チーム40人が参加しました。

開会式で中野孝子支部長が「事故や怪我に気を付けて楽しい時間にしましょう」とあいさつ。競技では14個のホールインワンが出るなど白熱したプレーが繰り広げられました。

両親の形見のステイックを愛用している小倉明美さんは「思い入れのあるステイックでホールインワンも1回入り、楽しい時間でした」と笑顔で話していました。

終了後、部員が提供したゴーヤーなどが当たるお楽しみ抽選会があり、大盛り上がりでした。

グラウンドゴルフ大会結果は次の通り、▼1位 栗田厚子さん、▼2位 平川順子さん、▼3位 上山眞佐子さん。



女性部通信

キャップ集めて

世界の子どもにワクチンを

8月23日、ペットボトルキャップ回収運動「おごじょ★集めます！」第9期(5〜7月)で集めたキャップ190kgを(株)新興工谷山工場へ持ち込みました。

2020年から持続可能な開発目標SDGsにかかる統一活動、世界の子どもにワクチンを贈る運動の一環として2022年までに1180kgを回収し約295人分のポリオワクチンを寄付しました。

部員は「たくさんの方が意識して集めてくれて嬉しいです。今回の190kgは一番多く、取り組みが浸透してきたように感じます」と話していました。

今後も組合員や地域住民への声掛けや支店に回収ボックスを設置して回収運動に取り組み最終目標である2000kgを目指します。



フレッシュミズ交流会で

焼肉のタレ作り楽しむ

フレッシュミズは8月21日、生活改善センターで交流会を開き、焼肉のタレ作りを楽しみました。

同フレッシュミズの焼肉のタレは、バナナやリンゴ、タマネギなどをミキサーにかけたあと、味噌や醤油と鹿児島県伝統の「灰持酒」を加え、沸騰させないように加熱して優しい味のタレに仕上げます。(灰持酒とは、もろみ発酵終了間際に木灰を添加することで酒の保存性を高め、独特の甘みがあるのが特徴)完成した4ℓのタレは参加者がそれぞれ持ち帰りました。

参加した田原佳子さん(47歳)は「タレを作りながら楽しい交流の時間になり今年も参加できてよかったと笑顔で話していました。

守屋宏美代表は「野菜炒めなどにも使える家族みんなに人気の万能ダレです。こうした活動を通じてフレッシュミズのPRを行っていききたい」と話していました。



田上支部

旬の夏野菜を使った

「家の光」料理教室

8月24日、田上くらしのセンターで旬の夏野菜を使った料理教室を開き、部員5人が参加しました。

教室では「家の光」から簡単レシピを選び、オクラカレーやゴーヤーの納豆キムチあえ、トウガンのくず煮の3品を作りました。

オクラカレーは、牛肉やセロリ、タマネギにオクラとトマトをたっぷり加え、水は使わず野菜の水分を使い、素材の旨味がギュッと詰まったカレーに仕上げました。

参加者は「どの料理も夏野菜が入ることであっさりとして美味しい。暑い夏にぴったり」と好評でした。



支店企画

田上支店

田上支店管内で夏祭りが行われ、田上地区は7月16日の「西本願寺田上出張所盆踊り」、広木地区は7月22日の「広木町内会夏祭り」に江川健二地区理事と職員が参加しました。どちらの夏祭りも新型コロナウイルスの影響で久しぶりの開催となりました。

JAのブースでは、ジュシーの販売を行い「かごしま眞煎茶」「みかん」「りんご」などが人気でした。購入者特典として「うまい棒」のプレゼントもあり、子ども連れの家族を中心に賑わいました。

参加した職員は「地域の夏祭りに参加できてよかった。来年も参加したい」と話していました。



支店広報担当
松山職員

支店企画

原良支店

原良支店では、原良地区にあるコモンヒルズはららにお住まいの方々と協力して毎年野菜の栽培をしています。季節に合わせてナスやラディッシュ等を植えています。今年の7月には「紅はるか」を植えて、11月ごろの収穫を予定しています。子ども達は黒い土で手が真っ黒になりながらも、使ったことのない道具を使い、芋の苗を一生懸命に植えていました。私自身も日頃から農業をすることはないのでとても貴重な体験ができてとても嬉しいです。はららっば農園は1年を通して活動を行っていますので、近くを通った際には農園の様子をのぞいて見てください。これからもコモンヒルズはららにお住まいの方たちと協力して、いろんな野菜を栽培していけたらと思います。



支店広報担当
林職員



経営企画部
福山生活指導員

さつまいも

さつまいもは食物繊維が豊富に含まれており、腸内環境を整える効果や生活習慣病予防にも効果が期待できる野菜です。さらに、美肌に欠かせないビタミンCやビタミンB1・B2も豊富で、女性に嬉しい食材です。美味しいさつまいもの見分け方は、①皮の色が鮮やかなもの、②傷や黒ずみがないもの、③ひげ根がないものの3つです。購入後は、新聞紙やキッチンペーパーに包んで冷暗所で保管し、寒さに弱いので冷蔵庫には入れないようにしましょう。さつまいもの栄養を上手にとるコツは、皮にも食物繊維やビタミン、ミネラルが豊富に含まれているので皮ごと食べる、水にさらす時間は10分以内が目安です。また、りんごと組み合わせると、整腸効果がアップするのでりんご煮やサラダにするのもおすすめです。

さつまいもと鶏肉の炊きこみご飯 さつまいもとりんごのサラダ

材料(4人分)

米…………… 2合
鶏肉(こま切れ) …… 150g
さつまいも …… 150g(小1本)
しめじ …… 1袋
白だし …… 大さじ7
黒ゴマ…………… お好み



作り方

- ① 米はといでざるに上げておく。鶏肉は、1.5cm角切りにし、さつまいもは1.5cm幅のいちょう切りにして水にさらす。しめじは、根元を切り落とし、小房にわける。
- ② 炊飯器に米、白だしを入れ、2合の目盛まで水を加えてかるく混ぜ、鶏肉、さつまいも、しめじをのせて炊飯する。
- ③ 炊きあがったら、全体を混ぜて器に入れてお好みで黒ゴマをふる。

材料(4人分)

さつまいも …… 250g(小2本)
りんご …… 1/2個
クリームチーズ …… 50g
★薄口しょうゆ …… 小さじ3
★粒マスタード …… 小さじ3
★マヨネーズ …… 大さじ2



作り方

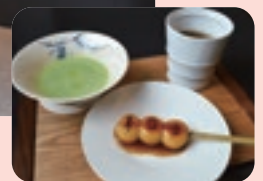
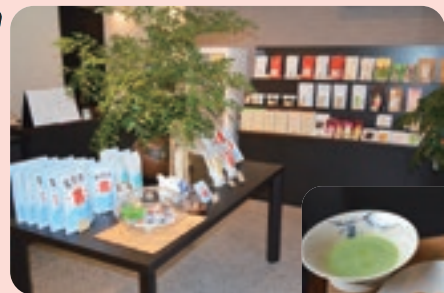
- ① さつまいもは皮をむき、1.5cm厚さの角切りにし水にさらす。その後、水分を切り電子レンジで5分程加熱する。
- ② りんごは皮つきのまま7~8mm厚さのいちょう切りにし、水にさらしてから水分を切る。
- ③ クリームチーズは1cm角に切る。
- ④ ★を合わせ、①~③を入れてよく混ぜて完成。

JADDOカード優待店舗のご紹介

らさら(荒田本店)



ら→気楽に さ→お茶を ら→楽しむ
の由来の通り「たくさんの方に気楽にお茶を楽しんでいただきたい」という思いが込められた「らさら荒田本店」。茶葉1番人気の「ゆたかみどり千両」は1度飲んだら忘れられない美味しさです。女性に人気のレモングラスほうじ茶やしょうが紅茶、お茶にまつわるオシャレな雑貨なども数多く取り揃えています。2022年11月にリニューアルし、お茶や茶器の販売、喫茶コーナーに加え、それまで店内でしか味わえなかったお茶と一緒に楽しめるおやつのテイクアウトができるようになりました。おすすめの「あぶりみたらし団子」は、豆腐をいれることで冷めても柔らかく優しい味わいで、お茶との相性抜群。お茶の文化が家族で受け継がれ、その先に家族団らんや笑顔がありますように。そんな日本のお茶文化を体験できる「らさら荒田本店」でお茶を飲み、心も体もほっこり温まる幸せな時間をお過ごしください。



JADDOカード特典

好きなティーバッグ1つプレゼント

住 所 鹿児島市荒田1丁目38-10
電話番号 099-250-2338
営業時間 10:00~17:00 (L.O16:30)
定休日 日曜日、第2・第4月曜日
駐 車 場 7台

家庭菜園



イチゴ

自宅でイチゴ狩りも夢じゃない！

1. 植えつけ

浅く植えてクラウンに土をかけない

市販の苗を購入します。葉のつけ根にあるクラウンという部分を土に埋めないよう、浅く植えるのがコツ。



植えつける前にクラウンとランナーを確認する。購入した苗についている数cmの短い茎はランナーといい、親株からつながっていたところ。



ポットからはずして苗を植えつける。ランナーの反対側に実がつくので、植えるときは、ランナーを鉢の内側に向けると収穫しやすくなる。

2. 追肥

年内1回、春先に1回

追肥は、植えつけから1か月ほどたって生長を始めたときと、花が咲き始めたときの2回。ゆっくり効く肥料(緩効性肥料)をまきます。



植えつけの約1か月後、株元に緩効性肥料を1株あたり4~5gまく。



株の根元から盛んにランナーが伸びてくるが、株を充実させるために切り取る。



暖かくなって花が咲き始めたら緩効性肥料を1株あたり4~5gまく。虫がたくさんいる場所なら問題ないが、高層階のベランダなど、虫による受粉が難しい環境のときは、筆で花の部分を手でなでるなどして人工授粉するとよい。

3. 収穫・苗づくり

赤く熟した実から摘み取る

実が大きくふくらんで、赤くなったら収穫です。収穫が終わったら、来年の苗づくりに挑戦を。



赤くなった実からハサミで切り取って収穫。



収穫が終わったら、ランナーを伸ばし翌年の苗をとる。ランナーの先に子株ができるので、ポットにのせて根づかせる。翌年植えつけるのは、親株から離れた第2子株以降が望ましい。

不動産センターからのお知らせ

JR指宿枕崎線 谷山駅徒歩19分		3LDK
賃料	家賃	65,000円
清和小学校校区です！ 駐車場4台まで紹介可		
物件名	メゾン清和101号室	
所在地	鹿児島市清和4丁目11-7	
間取り	和6洋6洋6LDK14	
敷金	2ヶ月	
駐車場	1台付き (2台目以降1台4,000円)	
構造	鉄筋コンクリート造	
占有面積	65㎡	
築年月	1995年2月	



賃貸物件、家・土地の売買、リフォーム(外壁塗装・屋根・瓦・内装・浴室・トイレ・台所等)のご相談承ります。
お気軽にお問い合わせください。

「売却物件」(土地・住宅・賃貸物件)のご相談承ります。(無料査定・秘密厳守)
お気軽にお問い合わせください。

JA鹿児島みらい 不動産センター

鹿児島市東谷山2丁目22-23
JA鹿児島みらい 谷山東部支店2階
TEL 099-268-2263 FAX 099-260-9591
E-mail tny.100-105@ks-ja.or.jp
http://ja-kagoshimamirai.com/



★10月の運勢★
射手座
11/23~12/21
山羊座
12/22~1/19

【全体運】限られた時間の中で効率的に動けます。クールな判断も必要なので決めたことで気に病まないで。連絡は早めに
【健康運】つば押しマッサージで手のひらや足の裏を刺激
【幸運の食べ物】シメジ

【全体運】頼られて大変そうですが、やればやっただけの成果が上がります。自分の意見をはっきり伝え、そこから調整を
【健康運】血液をサラサラにする食材を多めに取って
【幸運の食べ物】ニンジン



よしの優う良 Instagram 開設しました

8月23日、軟弱野菜生産部会
「よしの優う良」がInstagramを開設しました。

同部会では、20戸の生産農家が吉野・吉田地区で軟弱野菜を中心に
13品目を栽培しています。

開設作業では、新留営農指導員が自らInstagram
を開設しており、同部会員でもあるマルタカ菜園
の迫智子さん(44歳)のサポートをもらいながらアカ
ウントの設定や写真撮影、日々の編集作業などを教
わり依頼だった「よしの優う良」のInstagramを立
ち上げました。



nagomi vol.10 うんまかもん大集合!!を 発行しました

2023年9月に地域コミュニティ
誌「nagomi」vol.10を発行しまし
た。今回のテーマは国消国産とJA
名に(みらい・未来)の名前が付く9
JA(みらいサミット)の特産品や加
工品を紹介しています。是非お読
みください。

おいどん市場与次郎館 Presents JAフェア

鹿児島みらいフェア

令和5年12月9日(土) 9時30分～15時

JA鹿児島みらいは、鹿児島市全域をエリアとして事業を展開して
いる都市型JAです。昔から桜島小みかんや桜島大根、軟弱野菜な
ど地域性を生かしたさまざまな農畜産物を生産しています。

各支店イベント(日程は予定です。諸事情により変更になる場合もあります。)

開催日	主催	イベント	会場	備考
11月 5日	花野支店	みなよし秋まつりに参加	皆与志小	皆与志地区主催
11月23日	西谷山支店	ふれあい感謝の集い	西谷山支店	
//	坂之上支店	ふれあい感謝の集い	坂之上支店	
//	山田支店	ふれあい感謝の集い	山田支店	
11月26日	吉田南支店	吉田DEわくわくフェスタに参加	吉田南支店周辺圃場	市吉田支所主催
//	本店	マイアミ通りイベントに参加	マイアミ通り	鹿児島市主催
12月 2日	中山支店・桜ヶ丘支店	ふれあい感謝の集い	中山支店	
//	谷山東部支店	ふれあい感謝の集い	谷山東部支店	
12月 9日	小山田支店	ふれあい館感謝祭	小山田支店	
//	谷山支店	ふれあい感謝の集い	谷山支店	
12月10日	桜島支店	桜島地域ふるさと秋まつりに参加	桜島多目的広場	鹿児島市主催
12月24日	吉田南支店	ペダルなし2輪遊具競技会に参加	本城小	市吉田支所主催
12月27日	小野支店	ふれあい感謝の集い	小野支店	

11月19日 鹿児島市農林水産まつり

会場：都市農業センター
主催：鹿児島市農林水産まつり実行委員会

12月7日 市内産農林水産物 旬のキャンペーン

会場：イオンモール鹿児島
主催：鹿児島市農産物等流通促進協議会

★
10
月
の
運
勢
★

水瓶座 1/20～2/18

【全体運】評判のいいアイテムは試してみる価値あります。こんなのが欲しかったという物が見つかります。帰宅は早めに
【健康運】前半は元気いっぱい。後半は体を温めて◎
【幸運の食べ物】サトイモ

魚座 2/19～3/20

【全体運】緩やかな上昇運。思い切った行動も後半なら吉と出ます。交渉事はタイミングを見極めて。資格取得の勉強にツキ
【健康運】体の不調をそのままにしないで。解消法を発見
【幸運の食べ物】マツタケ

読者からの

おたより



★いま茄子が美味しくてみそ汁や天ぷら、フライ豚肉とニガウリとみそ炒めをしたり、そうめん汁にも美味しいですね。焼茄子などカツオ節をかけて。特に秋の茄子は美味しいです。ごしうんでいつも買い物しています。

(ペンネーム：マーねえちゃん)

★主人が退職して家庭菜園に本腰を入れて野菜作りをしようと話しています。プランターでも出来るミニ大根にも挑戦しようと思います。毎月たのしみです。

(ペンネーム：真央ちゃんばあば)

★食べる事が好きなので旬を食べようのお料理レシピのカボチャのヨーグルトサラダが美味しそうです。早速、作ってみようと思います。ポタージュも良いですね。いつも楽しみにしています。

(ペンネーム：えつちゃん)

★楽しい企画嬉しいです。さらに頑張ってください。

(ペンネーム：平凡太)

★お楽しみワイズが今後、奇数月になることはいい事だと思います。やはり毎月

は早いサイクルだと感じていました。ワロスワードパズルは中々おじさんには難しい時が多いです。2ヶ月に1回でいいと思います。ただ、当選者数を増やしてください。なかなか当たらないです。

(ペンネーム：まぐくん)

★私はJAの生産者コーナーのカボチャをよく買い利用します。切らなければ長く保存できるし国産・地元産だから輸入もののポストハーベストの心配もないのでgood！9月号のみにカボチャヨーグルトサラダのレシピ、是非ぜひ作ってみようと思います

(ペンネーム：タロー)

★男の料理教室に機会があれば是非参加致します。夏野菜を使って自分で料理する。憧れます。先日、ごども食堂に民生委員として協力参加致しました。食材も提供し、大変喜ばれましたよ

(ペンネーム：吉野のキョトン)

★初めて応募します。いつも東京住まいですが鹿児島市吉野町(義母)の出身地にセカンドハウスを建て2ヶ月に一度帰省。西郷さんが大好き人間で「JADDOカード」を楽しんでいます

(ペンネーム：ミッドメ・ノリヒロ)

広報誌モニターからの意見・要望

- ・園芸教室(野菜の育て方)をお願いします
- ・桜島支店管内の山東菜の読みがなを付けてほしい
- ・家庭菜園もいいけどたまには花もいいのではと思う。また、JAバンクで扱っている投資を知りたい
- ・自宅菜園での虫を寄せ付けない栽培の仕方と野菜の保存方法を知りたい
- ・短期間(1ヶ月)で記事を集めて冊子にしてという作業本当に頭が下がります。しかも毎回いい記事ばかりでいつも楽しみにしています。ありがとうございます。最近クイズが当たらないのが残念です
- ・今ホットな話題のNISAについての特集をお願いします。今から始めたい方に向けて基本的な事を分かりやすく知りたいです(イラストや図なども入れて)
- ・モニター参加型の企画があればと思います
- ・イベント案内が早めであれば計画して行きやすいと思います
- ・料理教室などのレシピなどQRコードを掲載して読み込めるようにすると更に興味が一歩先に進むかなと思います
- ・羽子田さんの農業への取り組み、アイデア、情熱に感動。農業に関する講話を聴いてみたいので企画計画を希望します



理事会だより

第6回(8月28日)

- ① 新伊敷支店駐車場用地の取得について
- ② 谷山北部地区新支店建設予定地の取得について
- ③ 理事会承認の貸出案件について
- ④ 理事会承認の条件変更について



JA鹿児島みらいの概況 (2023年8月末)	
正組合員数	5,732人
准組合員数	36,915人
総組合員数	42,647人
貯金残高	2,836億7百万円
貸付金残高	968億5千9百万円
長期共済保有高	5,538億8百万円

10・11月は国消国産月間



実りの秋!「国産」を食べてみませんか?



「国産」を食べると、いいこと、いっぱい。 あなたは、いくつ思い浮かびますか?

みなさんは、どういった理由で「国産」を選んでいますか。ある調査*では、回答者の約8割が「安全・安心だから」、約3割が「生産者を応援したいから」といった理由で「国産」を選んでいます。「国産」を食べることで、たくさんのいいことがあります。**農業を応援し、未来の子どもたちに「食」をつなぐため**、「国産」をもっと食べて、もっといいこと、広げていきませんか。

*日本政策金融公庫(令和5年1月)食料品を購入するときに国産品かどうかを「気にかける」理由(複数回答2つまで)

「国産」を食べて応援キャンペーン実施中

食べて応援
その1

JA直売所に3回来店して
スタンプをGet!



47都道府県とっておきの

3,000円
相当の 農畜産物・加工品が

合計**14,100**名様に当たります!

期間 2023年10月1日～11月30日

<https://www.asahi.com/ads/nogizaka46ja/kokusyokokusanpc23/>
※9月19日からご覧いただけます。

食べて応援
その2

おいしい秋を、
お得に。



今がチャンス! お客様の
送料負担なし

送料をJAグループが負担します!

JA全農の産地直送通販サイト **JAタウン**

期間 2023年10月1日～11月末日

※規定数に達した場合、早く終了することがあります。
<https://www.ja-town.com/shop/e/ekokusho/>
※10月1日からご覧いただけます。



家族に、いいこと

- ・おいしくて新鮮で
安全・安心な食事を実現
- ・未来の子どもたちに「食」をつなぐ

食料自給率
約4割

日本に、いいこと

- ・食料自給率アップ
- ・田んぼのダム機能などで防災
- ・和食文化や伝統基盤を継承

「国産」を食べると、いいこと、いっぱい。

世界に、いいこと

- ・輸入によるCO2排出が減る
- ・SDGsに貢献
- ・途上国の食料を奪わない

農業に、いいこと

- ・日本の生産者を食べて応援
- ・地域の活性化に貢献
- ・多様な生き物を育む



JAグループサポーター
林 修



耕そう、大地と地域の未来。 JAグループ

キリトリ線

▼本誌へのご意見、身近な地域の話題、イラスト、絵手紙、写真など
お書きください。

直売所「ごしょらん」モニター募集

内 容

当JA直売所「ごしょらん」の活性化とより良い運営を目的として、利用者の方々の声を聴き「ごしょらん」運営に反映させたいと考えております。つきましては、以下の内容でモニターさんを募集します。

募集人員

15～25人程度

対 象

「ごしょらん」を利用していただいている方

モニターの期間

令和5年11月～令和7年2月

モニターの役割

年2回の意見交換会への参加、定期的なアンケートへの回答

特 典

毎年12月にJADDOカード500ポイントを付与

申 込 み

本ページを切り取りごしょらんへご持参ください

申込締切

令和5年10月27日(金)

キリトリ線

「ごしょらん」モニター応募用紙

お名前:	年齢:
住所 〒	
電話番号:	

ご記入いただいた個人情報は、モニターに関するご案内等のみ使用し、
第三者へ提供することはありません。

ペンネーム

持続可能な社会を目指す！

SDGsの行動として、JAの具体的な取組み事例を紹介します。組合員の皆様も様々な社会の課題とSDGsとのつながりを学び、今日から実践できる取組みを共に考えましょう。

●鹿児島中央地区秋季畜産共進会 (P3)

生産者と連携した「かごしま黒牛」ブランドの展開による食の安心安全と地域畜産の理解を深めてもらう



●ペットボトルキャップ回収運動・第9期 (P9)

世界のこどもにワクチンを送る運動の理解促進と継続する活動を通じて地域を支える



アートの広場



TOMOちゃん



タマタマ



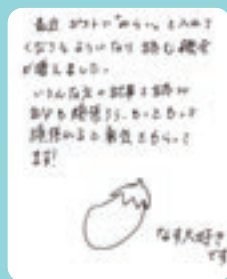
けんとう君



つるひめ



スマイル



ブルブルン



たいちゃん



うば桜

素敵なイラスト・絵手紙・写真をおくっていただきありがとうございます。
全ての作品を掲載したいのですがスペースが限られているためご紹介出来ない作品もあります。ご了承ください。

JAバンク

JAバンクでも 投信取扱い はじめました



投資信託を始めるなら、身近なJAバンクが便利で安心。
専門のJA職員に気軽に相談できて、さまざまな投資信託をご検討いただけます。

投資信託のこと、資産運用のこと、お気軽にご相談ください！

郵便はがき

〒63円切手を
貼って下さい。
又はJA窓口へ

8 9 2 0 8 1 7

鹿児島市小川町27番17号

JA鹿児島みらい本部

広報誌 10月号

「読者からのおたより」係

お名前		年齢		性別	男・女
住所	〒 —				
電話番号					

ご応募の際にご記入いただきました個人情報本誌編集、モニターに関するご案内以外での目的で使用する事はございません。本店、支店の窓口でも受け付けます。